

令和6年 能登半島地震へ のお見舞い

このたび石川県能登地方を震源とする大規模な地震により、被災された皆様に対しお見舞いを申し上げますとともに、犠牲となられた方々に対して、心よりご冥福をお祈りいたします。また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。多くの方が不自由な生活を強いられ、刻々と変わる状況に不安な日々を過ごされていることに胸を締めつけられる思いです。被災地域の皆様の健康と安全確保、そして一日も早い復旧、復興を衷心よりお祈り申し上げます。

自民・市民クラブの 提言が続々と実現！

代表質問の様子についてお伝えします！

1 全小学校の体育館への空調機整備

自民・市民クラブ（以下、当会派）は10年以上前から、空調機の整備を要望してきました。これまでは技術者不足や財源面の課題から体育館への空調機設備は見送られてきましたが、能登半島地震を受け、避難先としての健康維持等への懸念から、設置を進める方針へ転換されました。災害時以外でも、猛暑化する昨今においては空調機の整備は子ども達にも非常に有用です。大阪市については早急に整備を進めていただきながら、大きな予算措置となる見込みから、国からの支援が得られるように、国へ要望をして参ります。

2 防犯カメラの整備

防犯カメラは市民の安全・安心を守る上で重要な行政インフラと考えています。本市が行なう補助制度を用いて平成21年から令和4年までに9,750台のカメラが設置されてきました。しかしながら、カメラの老朽化等で可動していないカメラが多数ある旨を指摘してきました。その指摘を踏まえ、大阪市は稼働調査を行い、稼働が確認できなかった794台のカメラの更新を補助する決定がなされました。

3 道路の白線の整備

当会派からは大阪市内において、道路の白線が薄くなっている旨を度々指摘してきました。道路の白線は大阪市が修繕できる範囲と大阪府公安委員会が修繕できる範囲が分かれており、早期かつ効率的な修繕を実現するためには双方の事務組織が連携して取り組む必要性を提言してきました。今年度から大阪市は当会派の提言を受け、中央区谷町4丁目交差点など、複数の箇所です務連係を行い効果を発揮できました。今後もさらなる事務連係を進めて頂き、道路の安全性の確保を求めていきます。

4 未利用地の有効活用について

都心部や駅前の土地、大規模用地は一度手放せば二度と手に入りません。また、中心区の小学校跡地を売却した結果、高層マンションが建設され、児童が増え、学校施設が手狭になるなど、売却は慎重に検討をすべきと提言してきました。その提言を踏まえ、大阪市は「将来世代に引き継ぐ有用で希少な土地」を「留保財産」として売却に制限を掛けることとなりました。大阪市の貴重な土地を守り、次世代に引き継げるよう今後も注視していきます。

自民党・市民クラブ大阪市議員 メンバー紹介！

東住吉区の 市政相談 なら

東住吉区
ふちかみ浩美
〒546-0033 東住吉区南田辺3-18-20-5号室

中央区 **鈴木 理恵**
〒542-0066 中央区平野町1-3-6 1F

都島区 **荒木 はじめ**
〒534-0015 大阪市都島区善源寺町2-3-28

淀川区 **南たかふみ**
〒532-0026 淀川区塚本2-26-10 西村ビル101号

天王寺区 **須藤しょうた**
〒543-0026 天王寺区東上町9-15 アバンテ東上町2F

北区 **前田かずひこ**
〒531-0041 北区天神橋7-5-8

浪速区 **森山よしひさ**
〒556-0015 浪速区敷津西2-1-12 YKビルディング 1F A号室

旭区 **福田 武洋**
〒535-0013 旭区森小路1-10-11

西区 **永井 啓介**
〒550-0025 西区九条南2-3-22

東淀川区 **石川 博紀**
〒533-0022 東淀川区菅原5-11-2

阿倍野区 **木下 吉信**
〒545-0021 阿倍野区阪南町1-52-13

ご相談やお問合せにつきましては、各議員事務所までお願いします。

Thank you for Reading!

わたしたちの暮らしに関わる

災害に備えたインフラ整備を進めましょう！

令和6年能登半島地震では能登半島の広いエリアで断水が長期化しています。断水は衛生環境維持においては大きな障害となり、被災後の被害を最小化するためには地震対策を強く進めて行かなければなりません。

大阪市はどのような取り組みを進めていきますか？



A. 大阪市の取り組みポイント

- 地震対策として、浄配水施設の耐震化と耐震性のある管路ネットワークの構築の重要性を再認識
- 避難所など重要施設からの配水ルートを最優先で復旧を進めることで、効果的に被災地の衛生環境の改善を図るといふ、復旧活動における上下水道の連携の強化



具体的な取り組み

- ☑ 南海トラフ巨大地震を念頭に、浄水施設の耐震化を今年度中に完了
- ☑ 耐震性のある基幹管路ネットワークの早期構築に向けた「基幹管路耐震化PFI事業」に着手
- ☑ 下水道施設の耐震化や耐水化
- ☑ 復旧活動における上下水道の連携について、大阪市が被災した場合の行動計画の改善

今後想定される災害への備えをより一層強化へ！

南海トラフ巨大地震の発生の可能性が高まる中、大阪市においても決して対岸の火事ではありません。今回の能登半島地震における基幹インフラの被災状況や、上下水道の復旧に向けた支援活動を通じた経験を活かし、**大阪市には...**

災害対策をしっかりと進めていただきたいと思います。



JAM BASE

うめきた2期の先行まちびらきが半年後に迫る！
新たなイノベーション創出拠点



JAM BASE 完成イメージ

2002年から開発を開始し、先行して完成したグランフロント「うめきた1期」。「みどりとイノベーションの融合拠点」を目指し、産官学が一丸となって進めてきた「うめきた2期」。その先行まちびらきが半年後（2024年9月）に迫ってきました。うめきた2期の目玉はJAM BASEであり、建物や公園内において研究開発や起業促進、オープンイノベーションを促進する様々な施設が整備されます。先にグランフロント内に設けられた「大阪イノベーションハブ」と連携し、大阪・関西における経済成長の起爆剤として期待しています！当会派は今後もうめきた事業の推進を支援していきます。



自由民主党・市民クラブ大阪市議員団 市政報告
[編集・発行] 大阪市北区中之島1-3-20 自由民主党・市民クラブ大阪市議員団
ホームページはこちら <https://www.jimin-osaka.com/>

市民と議員の双方向メディア (じみんしみん - 自由市民 - リボーン)
JIMIN SIMIN REBORN